

日本分析化学会九州支部 2021 年度 第 1 回常任幹事会

日時：2021 年 6 月 4 日（金）13:00 ～14:30

方式：Zoom によるオンライン会議

出席者（敬称略・順不同）：井原 敏博（支部長）、富安 卓滋（次期支部長）、田中 充（副支部長）、水城 圭司（庶務幹事）、北村 裕介（会計幹事）、石川 洋哉（常任幹事）、稲田 幹（常任幹事）、大庭 義史（常任幹事）、栗崎 敏（常任幹事）、高橋 幸奈（常任幹事）、西田 正志（常任幹事）、原田 雅章（常任幹事）、松田 直樹（常任幹事）、松森 信明（常任幹事）、吉留 俊史（常任幹事）、井倉 則之（幹事/ぶんせき編集委員）、佐藤 しのぶ（幹事）、末田 慎二（幹事/Anal.Sci.編集委員）、戸田 敬（幹事）、森 健（幹事/分析化学編集委員）、谷口 功（参与）

議題（担当者）

#### 1 報告事項

##### 1) 理事会（黒田理事、戸田前理事）

戸田前理事から前年度 2 月 18 日（木）第 6 回理事会、5 月 14 日（金）開催の 2021 年度第 1 回理事会について、九州支部に関連する議事を用いて、理事人事、予算状況、学会誌出版事業、永年会員、名誉会員などについて報告があった。また九州支部からは黒田 直敬 理事（長崎大学）が支部担当理事として承認され、6 月 9 日の定時総会から参加される旨の説明があった。

##### 2) 九州分析化学若手の会（水城庶務幹事）

###### 第 34 回若手研究講演会および第 39 回夏季セミナー（佐藤幹事）

7 月 23 日（金）に九州工業大学戸畑キャンパス&オンラインで開催予定の第 34 回若手研究講演会および第 39 回夏季セミナーについて、世話人の佐藤先生（九州工業大学）より提出された資料に基づいて説明があった。表彰状、メダルは事務局から指導の先生へ事前送付し、当日表彰状のコピーを支部長が読み上げた後、指導の先生からお渡しいただく流れで調整する予定となった。

##### 3) 第 61 回分析化学講習会（黒田実行委員長）

本年度の第 61 回分析化学講習会の開催に関して、年度中の開催は極めて難しく、中止することが決定されたことが井原支部長より報告された。また来年度の実行委員長は、井原支部長が担当されることが説明された。

#### 4) 各誌編集委員会

##### Analytical Sciences (末田編集委員)

3月29日(月)開催の本年度第1回 Analytical Sciences 継編集委員会について、提出された編集委員会の議題要旨に基づいて編集委員の末田先生(九州工業大学)から説明があった。また、総説論文の投稿の呼びかけが行われた。

##### ぶんせき(井倉編集委員)

3月24日(水)開催の本年度第1回ぶんせき編集委員会、5/17(月)開催の第2回ぶんせき編集委員会について、提出された編集委員会の議事録を用いて、編集委員の井倉先生(九州大学)から説明があった。また、ぶんせき誌ミニファイル「衛生と安全」の執筆者を募集している旨の報告があった。さらに、脇田先生の叙勲掲載について、本部問い合わせ中であるとの報告があった。

##### 分析化学(森編集委員)

編集委員の森先生(九州大学)から報告事項・審議事項無いと説明があった。また、分析化学の特集「食」についての記事を募集している旨の報告があった。

#### 5) 第58回化学関連支部合同九州大会(水城庶務幹事)

7月3日(土)にオンライン開催予定の第58回化学関連支部合同九州大会について、報告があった。当支部からは、依頼講演として末田先生(九州工業大学)、座長を黒田先生(長崎大学)にお願いしていることが報告された。また、九州分析化学ポスター発表件数は37件で、そのうちポスター賞審査対象は34件であることが報告された。ポスター賞の審査については、10名の先生方に依頼していることが報告された。審査方法については、今後執行部で調整し審査員の先生にご報告することとなった。

事前に参加登録者が必要で、1学会あたり15名の聴講のみ参加者の参加費支払いが想定されているとの説明があり、参加登録の呼びかけがあった(締め切り6月21日)。

#### 6) 機器分析ワークショップ(川上常任幹事)

COVID-19の状況が終息する事を前提条件に、JASIS終了後の11月頃開催を計画していることが説明された。会場は例年支部長所在地で開催してきたが、前年度新型コロナウイルスの影響で実行できていたため、長崎大学の黒田先生の元での開催希望があり、承認された。

#### 7) その他(水城庶務幹事)

本年度の共催・協賛事業について報告された。

## 2 審議事項

### 1) 支部役員の変更（水城庶務幹事）

飯盛喜代春参与 2020 年末 御逝去について説明し、退会が承認された。

### 2) 九州分析化学学会賞及び奨励賞（吉留選考委員長）

5 月 29 日(土)にオンライン開催された選考委員会について、選考委員長の吉留先生（鹿児島大学）から報告された。8 名の選考委員により、奨励賞候補者 3 名に対しては 15 分の発表と 10 分の質疑応答、学会賞候補者 1 名に対しては書類により選考が行われたことが説明された。審議の結果、いずれの候補者も満場一致で受賞対象者とすることが選考委員会において決定されたことが報告された。また、常任幹事会においてもいずれの候補者も受賞対象者とすることで承認された。

### 3) 支部幹事会・講演会・見学会（井原支部長）

今年度は、幹事会・講演会・見学会を 1 日で行い、支部長経験者会議を別日にオンライン開催するなど、コロナ感染状況に合わせたスケジュール調整中であることが、井原支部長より説明され、決まり次第報告することとなった。

### 4) HPLC 分析化学講習会（浜瀬常任幹事）

浜瀬常任幹事より、第 61 回分析化学講習会中止に伴う、HPLC 部門での指導技術の継承を目的として、HPLC 分析化学講習会開催のご提案と、「HPLC 分析士」の試験実施に要する 20,000 円の支出の要望があり、これが承認なされた。

### 5) 2023 年度年会の開催場所について（井原支部長）

井原支部長より、2023 年度年会の開催場所について、遅くとも 11 月の幹事会には最終決定し理事会や全国の会員に報告が必要であること、さらに開催場所の決定に合わせて年会討論会 WG メンバー（次回開催場所の先生と）の交代も合わせて検討する必要があることが説明された。2023 年度年会の開催場所は熊本大学を第一候補とし、引き続き検討する事になった。今後 11 月の幹事会までには最終決定ができるように調整をすすめることとなった。

### 6) その他

役員名簿（水城庶務幹事）

6 月 2 日現在の役員名簿が配布され、確認された。

以上